



保土ヶ谷区の歴史的建造物公開ウォーキング

保土ヶ谷 オープンヘリテイジ 歴史まちあるき2026



発行：保土ヶ谷区 区政推進課
電話：045-334-6227



イベントHP



問合せ 保土ヶ谷区市民センター 電話 045-337-0011

場所 保土ヶ谷区市民センター 3階キヨウリ

時間 10時～18時

前日 2月19日(木)～25日(水)

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」パネル展

場所 USC(鶴台47-14)

日時 2月21日(土)～23日(月・祝) 9時30分～16時

「横浜の洋館付き住宅」の展示

場所 トコトノハウス(月見台37-1)

日時 2月21日(土) 9時30分～16時

保土ヶ谷歴史・旧東海道立体地形図の展示

場所 保土ヶ谷区市民センター

日時 2月17日(土)～19日(月)

内容 まちあるき2026「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」の一部の展示(可)

※見学スポットには個人所有の建物、住居も含まれます。写真・動画のインターネット、SNS等への投稿にはご配慮いただきますようお願いいたします。

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」は、歴史的な建造物や、地域の歴史や風土、文化を身近に感じることができるイベントです。

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」は、歴史的な建造物や、地域の歴史や風土、文化を身近に感じることができるイベントです。

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」は、歴史的な建造物や、地域の歴史や風土、文化を身近に感じることができるイベントです。

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」は、歴史的な建造物や、地域の歴史や風土、文化を身近に感じることができるイベントです。

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」は、歴史的な建造物や、地域の歴史や風土、文化を身近に感じることができるイベントです。

「保土ヶ谷の歴史・建造物巡り」は、歴史的な建造物や、地域の歴史や風土、文化を身近に感じることができるイベントです。

(水道局連携企画)

西谷浄水場創設時の歴史的建造物の一般公開

西谷浄水場の敷地内及び近隣には、過去に水道施設として使われていた歴史的建造物が現存しています。



西谷浄水場内歴史的建造物



川島町旧配水計量器室上屋

大正時代に作られ、国の有形文化財に登録されたレンガ造りの建物を一般公開します。※終日自由見学です。

①西谷浄水場内歴史的建造物の公開

2月21日(土) 9時～16時

・申込不要。現地にお越しください。(川島町 522 旧水道記念館入口付近)

②川島町旧配水計量器室上屋の公開

内部公開：2月21日(土) 9時～16時

外観見学：2月21日(土)～23日(月・祝) 9時～16時

・申込不要。現地にお越しください。(川島町 578-12)



相鉄線「上里川駅」徒歩15分(長い上り坂あり)
相鉄線「星川駅」又は「和田町駅」で相鉄バス(西原住宅入口、鶴ヶ峰駅、新桜ヶ丘団地行)に乗り
①西谷浄水場内歴史的建造物は「浄水場前」下車 徒歩3分
②川島町旧配水計量器室上屋は「アパート前」下車 徒歩3分
※①と②は徒歩5分程度の距離です
※会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

浮世絵と巡る東海道

1 金沢横丁道標四基

2 旧保土ヶ谷本陣跡

3 旅籠本金子屋跡

4 一里塚と松並木

5 元町

6 大仙寺

近代の発展を支えた帷子川沿いの工場跡地・商店街を巡る

9 東洋電機製造跡、日本金属工業跡

10 旧帷子橋跡

11 橋樹神社

12 天王町商店街

14 富士瓦斯紡績跡

13 水道道跡

15 程谷書達(保土ヶ谷化学)

16 大日本麦酒跡(日本硝子)

丘の洋館・カトリック教会を巡る

18 杉浦邸

19 井澤邸

20 保土ヶ谷カトリック教会

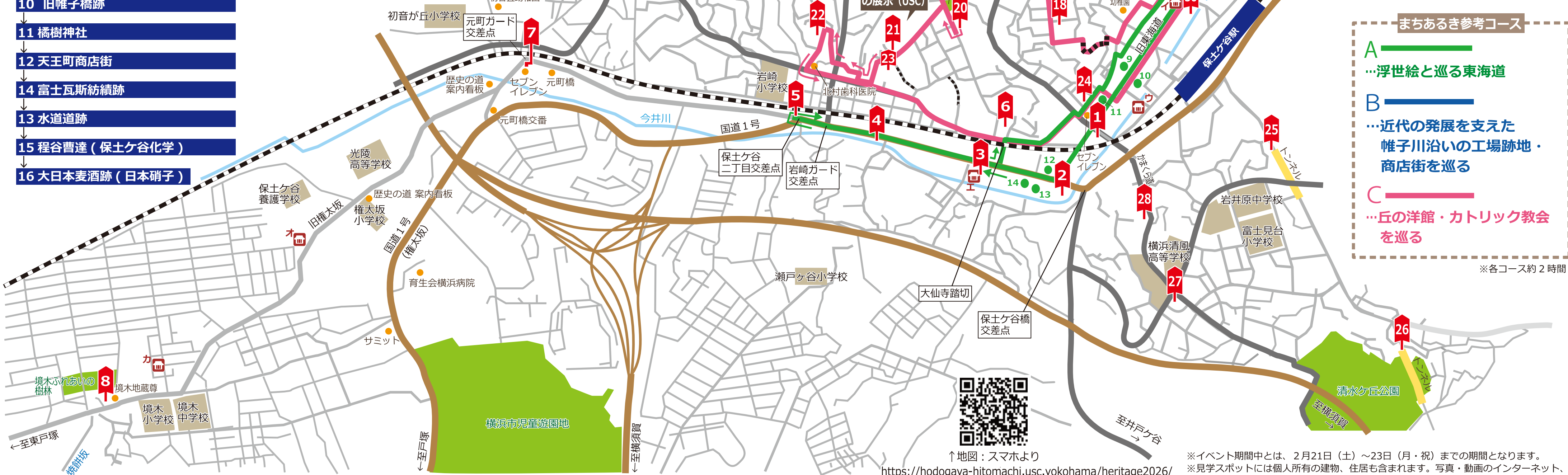
21 「横浜の洋館付き住宅」の展示(USC)※イベント期間中のみ

23 三輪邸

22 村井邸

24 中島邸

30 帷子会館



↑地図：スマホより
<https://hodgeya-hitomachi.usc.yokohama/heritage2026/>
↑地図：PCより

※イベント期間中とは、2月21日(土)～23日(月・祝)までの期間となります。
※見学スポットには個人所有の建物、住居も含まれます。写真・動画のインターネット、SNS等への投稿にはご配慮いただきますようお願いいたします。

まちかど博物館めぐりを
しませんか



ア. 後藤邸(活版印刷)



イ. キク薬局



ウ. 桑名屋(そば屋)



エ. 旅籠 本金子屋跡

※見学は外観のみ



オ. 鈴立商店



カ. 菓匠 栗山

「まちかど博物館めぐりの約束」
まちかど博物館は、各館長の善意により運営されています。マナーを守って見学してください。トイレはお貸しすることができません。

コース周辺の見どころ

1 江戸方見附跡…江戸方見附は、各宿場の江戸側の出入口に設置されていたものです。土盛をした土塁の上に竹木で矢来を組んだ構造をしていて、宿場の範囲を視覚的に示していました。

2 橋樹神社…文治2(1186)年創建と伝えられる。大正10(1921)年に橋樹神社と改称。第二次世界大戦後、隣接していた神明社を境内社とした。

3 旧古町橋跡…江戸時代初期の東海道は、この場所にて帷子川を渡る「古町橋」がありました。帷子川の河川改修により、昭和41年に約120m北に架設されています。

4 ステンレス銅製祥地の…昭和7年に創立された日本金属工業株式会社によって、日本で初めてステンレス鋼の製造に成功したことを記念する碑があります。

5 神明社…創建は平安時代中期(970年)。当地は伊勢神宮の御領地として寄進され榛谷御厨と呼ばれ、その鎮守として神明社が建立されました。祭神は天照大神。

6・7 耕地整理竣工記念碑…帷子川流域一帯では耕地整理事業が明治36年から順次始まり、大正7年(●6)と昭和16年(●7)に記念碑が建てられました。

8 旧中橋跡…慶安元年(1648年)の東海道ルート変更に伴い今井川も川筋が変えられ、この付近に「中橋」が架けられました。江戸時代の終わりに現在の今井川に流れが変えられ、橋はなくなりまし。

9 助郷会所跡…宿場で働けない人馬を周囲の村から動員する「助郷」という制度があり、その跡所です。

10 問屋場跡…公用旅行者の荷物の運搬(馬騷)や飛脚の業務を取り扱うところ。

11 高礼場跡…幕府の掟やお触れを貼り出す所で、宿泊代や人馬代も示されていた。

12 脇本陣(大金子屋)跡…本陣の補助とされた公用の宿泊所です。14室101畳の部屋があり、伊能忠敬測量隊も宿泊しました。

13 脇本陣(藤屋)跡…本陣の補助とされた公用の宿泊所です。14室110畳の部屋がありました。

14 脇本陣(水屋)跡…本陣の補助とされた公用の宿泊所です。14室97畳の部屋がありました。